

競技注意事項

1. 開催日及び受付時間 平成28年7月16日(土)・18日(月) 予備日21日(木)
8時00分開門 8時30分までに受付
2. 会場 Shonan BMW スタジアム平塚
3. 規則 2016年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項に準じて行う。
4. 変更・訂正 競技者の変更は一切認めない。プログラムの誤記訂正は9時00分までに本部記録係へプログラムに添付してある所定の用紙で届け出る。
5. 練習
 - ・競技場周辺及び雨天走路を使用する。ただし、投擲・跳躍の練習は審判の指示に従って行うこと。なお、本部のアナウンスに注意し、その指示に従うこと。
 - ・公式練習 走高跳はバーをかけずに1回の助走練習と男子1m55、女子1m30の高さで1回の練習を認める。
棒高跳は同一高さで2回までの練習を認める。ただし高さは2m90、3m50、4m00から選択する。
 - ・競技者以外の練習は認めない。
6. 招集
 - ・招集時間は トラック種目は 競技開始40分前～20分前まで
フィールド種目は競技開始60分前～40分前まで
棒高跳は 競技開始90分前～60分前まで
 - ・招集に遅れた場合は棄権とみなし、競技に参加することはできない。
 - ・招集所での受付は本人がおこなう。このときナンバーカードとスパイクの確認を行う。(ピンの長さは、トラック競技他9mm以下 走高跳12mm以下)
 - ・四種競技に参加する競技者は最初の種目を一般の種目と同様に行い、2種目目、3種目目については現地(ピット)で行う。なお、最終種目においては、招集をおこない、レーン確認と腰ナンバーを受け取る。
7. リレー
 - ・オーダー用紙は競技開始2時間前から1時間前までに、招集所へ提出する。
 - ・競技者はスタート20分前までに各スタート地点に集合する。
 - ・リレーのナンバーカードは、偶数番号も可とする。
8. ナンバーカード
 - ・競技者は、競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のナンバーカードをつけなければならない。跳躍競技の競技者は、背または、胸につけるだけでもよい。
 - ・白のB5版の大きさの布に、男子は黒字、女子は赤字で記入。文字の高さは12cm、幅は5cm以上とし、飾り文字は使用しない。
 - ・トラック種目・リレーのアンカーは右腰に招集で受け取った腰ナンバーをつける。
9. 計測
トラック 全ての競技者のタイムを計測する。
ただし中長距離種目は競技進行上制限タイムを設け、下記の時間を越えた場合はただちに競技を終了する。

	800m	1500m	3000m
男子	2分30秒	5分00秒	10分40秒
女子	2分50秒	5分40秒	

フィールド 計測ライン・バーの上げ方

	男子	女子
走幅跳	5m30	4m10(共通) 3m80(1年)
砲丸投	10m00	9m50
走高跳	1m60(5cm) 1m70(3cm)	1m35(5cm) 1m45(3cm)
四種走高跳	1m45(5cm) 1m65(3cm)	1m20(5cm) 1m40(3cm)
棒高跳	3m00(10cm) 4m00(5cm)	

10. 予選通過電気計時 全ての競技者のタイムを 1/1000 まで比較し決勝進出を決める。同タイムの場合、写真を拡大し細部まで読みとり決定する。それでも決定できない場合は抽選とする。
- トラック 100m・200m・400m・800mは8名で決勝を行う。
1500mは15名・3000mは18名で決勝を行う。
- フィールド 走幅跳・砲丸投は3回の試技をおこない、上位8名はさらに3回の試技ができる。
11. 表彰 各種目とも8位までを表彰する。該当者は正式記録通告があった後、ただちに表彰待機場所に集合すること。
12. 開・閉会式 開・閉会式は本部前にて行う。(競技者はスタンド参加)
開会式は7月16日(土)8:45より行う。
13. 応援 応援・付き添いはフィールド内や競技場内には入ってはならない。スタート時の応援は禁止する。
応援席最前列の手すり付近の応援は禁止する。
メインスタンドへの、のぼり旗・応援横幕の設置は禁止する。
14. その他 ①競技場の利用のしかた
・競技者は指示された場所・通路を使用し、フィールド内や立ち入り禁止区域には絶対に入らない。
・開門前には競技場には入らない。整列をして待つ。
②競技について
・スパイクのピンは走り高跳び12mm以下、その他は9mm以下。
・フィールドの各ピットは(A・B)下図の通りとする。
③競技者の控え場所
・スタンドを利用し、所持品は各校で管理する。更衣室は更衣のみに使用する。
④決勝進出で抽選が必要な場合アナウンスをよく聞き速やかに番組編成に集合する。
⑤グラウンド以外はスパイクの使用を禁止する。
⑥ゴミは各自で持ち帰ること。
⑦トラック競技のスタート合図はイングリッシュコマンドで行い、1回目の不正スタートで失格とする。四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートした競技者は、すべて失格とする。

